

チーム広西・マイナス6% ~いくぞ! 広西のエコカ~

**取組のポイント**

- ① 広安西小学校の児童、職員、そして家庭や地域がすぐに取り組み、環境への意識が高まるように、国民的環境プロジェクトである「チーム・マイナス6%」を学校版環境ISOに取り入れ、推進していく。
- ② 活動をグラフ化したり、家庭や地域、職員へ向け、「広西環境ISO通信」による環境への啓発を図ることにより、日々の活動を評価し、学校版環境ISO活動の継続を促す。

**はじめに**

本校は、全校児童709名、職員数43名、世帯数510の大規模校である。上益城郡益城町北西部に位置し、学校周辺には畑地帯が広がっているが、学校の北側にはグランメッセ熊本、第2空港線、西側には九州自動車道が走っており、熊本市のベッドタウンとして新興住宅地も増えている。

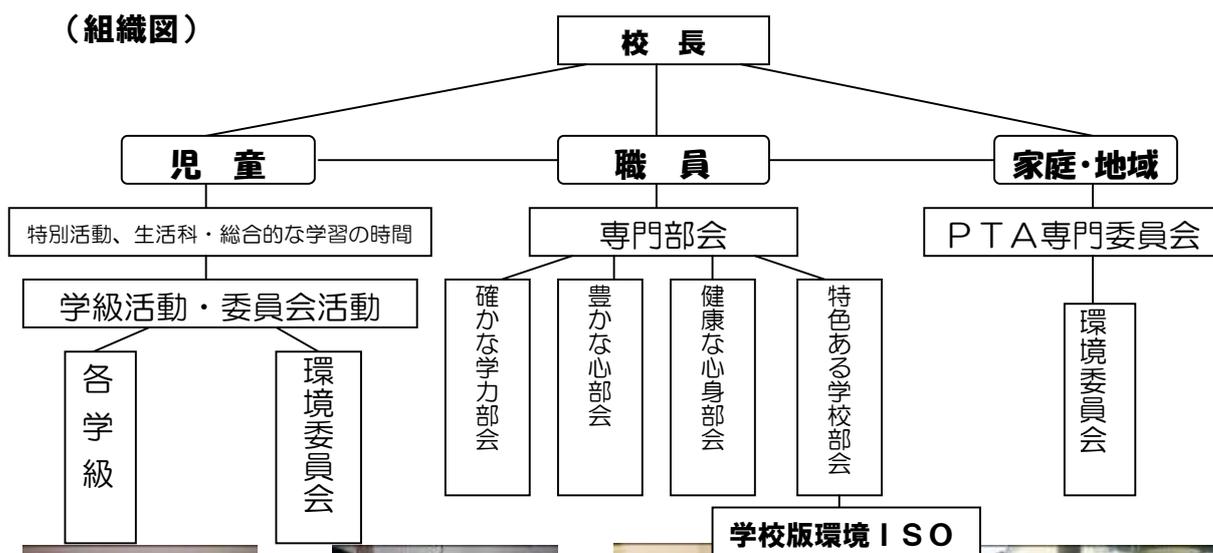


**1 学校版環境ISOの実施に関する基本的考え方、取組の組織図**  
(基本的考え方)

本校における学校版環境ISOは、全校の一人ひとりが環境に対し意識を持ち、自ら進んで取り組むことが目的である。しかし、全校児童がすぐに環境への意識を持つことは難しい。

学校版環境ISOを始めて3年目になる。初年度は電気と水の節約、また昨年度はごみの量を減らすことについて取り組んできた。「日々、少しずつ!」の運動が全校一人ひとりの環境への意識を変えつつある。今年度は、**宣言→行動→記録→見直し**の一つひとつを全校に明確に示し、さらに環境に対し意識を持てるような取組を行った。

(組織図)



- ・児童の活動では、環境委員会が中心となり、全校で活動を行っている。
- ・職員では、専門部会の特色ある学校部会において、学校版環境ISOが位置づけられている。
- ・PTAでは、環境委員会が中心となり、活動を行っている。



(学級の環境学習と環境委員会のエコアイデア募集)



(職員の専門部会)



(PTA有価物回収)

## 2 取組の実際

### (1) 宣言

平成20年度 広安西小学校学校版環境ISO

#### 宣言項目

1. 水の量を年間通して減らします

2. 電気の量を年間通して減らします

3. ごみの量を年間通して減らします

#### チーム広西・マイナス6%

(児童・職員・家庭や地域が協力し合って取り組む)

1. 温度調節で減らします(冷暖房の温度調節)
2. 水道の使い方で減らします(水の量を減らす)
3. 自動車の使い方で減らします(アイドリングストップ)
4. 商品の選び方で減らします(エコ製品を進んで選ぶ)
5. 買い物とごみで減らします(エコバック、紙の節約やごみの量を減らす)
6. 電気の使い方で減らします(電機の量を減らす)

一昨年度、電気と水の節約の宣言からの反省、また昨年度ごみになるものは無駄に使わないという宣言より、校内でたくさんのアイデアが出された。今年度は、これらのことを生かし、6月の児童集会で環境委員会が3つの宣言文を出し、全児童や職員に説明を行った。

また、深刻な問題となっている地球温暖化問題にも目を向け、本校の3つの宣言文と地球温暖化問題を重ね、国民的環境プロジェクト「チーム・マイナス6%」の取組を導入し、児童、職員、そして、家庭や地域が一体となって取り組めるように「チーム広西・マイナス6%」と題し、活動を行った。

#### 児童(宣言)

2. 水道の使い方で減らします
5. 買い物とごみで減らします
6. 電気の使い方で減らします

#### 職員(宣言)

1. 温度調節(節電)で減らします
3. 自動車の使い方で減らします
5. 買い物とごみ(紙の節約)で減らします

#### 家庭・地域(宣言)

3. 自動車の使い方で減らします
4. 商品の選び方で減らします
5. 買い物とごみで減らします



(児童集会での宣言)



(「チーム広西・マイナス6%」の説明)

### (2) 行動

#### ア 宣言項目を含めた「チーム広西・マイナス6%」の取組

宣言項目を含めた6つのアクションステッカーを校内の関係する場所に貼り、全校一人ひとりがすぐに気づくことができるようにした。

(アクションステッカー)

#### ① 温度調節で減らそう(職員)



冷房の温度は28℃をめぐりに取り組みました。

#### ② 水の使い方で減らそう(児童の宣言項目)



掃除時間は、バケツの底が見えなくなるまで、水をかえないようにしています。

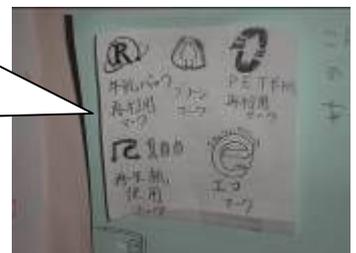
#### ③ 自動車の使い方で減らそう(職員・家庭・地域)

アクションステッカーや広西ISO通信による啓発により、アイドリングストップをする人が増えました。



#### ④ 商品の選び方で減らそう(家庭・地域)

校内の環境ISO掲示板や広西ISO通信でお知らせし、エコ製品についているマークを覚えてもらうようにしています。



⑤ 買い物とごみで減らそう(児童の宣言項目・職員・家庭・地域)



お家の人とエコバックを使うようにしています。



ごみを出さないように、小さなごみ箱にしました。

⑥ 電気の使い方減らそう(児童の宣言項目)



晴れている日の昼休みは、必要でない限り、教室等の電気をすべて消す「校内全面消灯」を行いました。

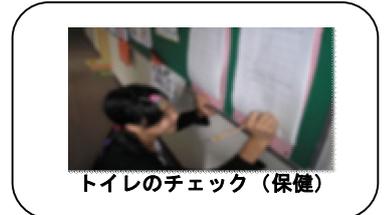
イ 広安西小学校全委員会による学校版環境ISOの取組

全14の委員会が、宣言をして取り組んでいる。

委員会名	宣言文
運営	水・電気について校内を見回ります
体育	フールの残り水で花の水遣りをします
放送	水・電気についての放送を行います
保健	トイレトーパーを無駄にしません
栽培	バケツの水を花にかけます
生活	明るい時は電気を消して節電をします
給食	ごみ袋削減のため、牛乳パックをまとめます
掲示	いらぬポスターの回収ボックスを設置します
図書	紙の節約や本の修理を行い、本を大切にします
音楽	環境に関する歌を選び、音楽集会で歌います
ボランティア	ごみひろいをして学校をきれいにします
ヘルマーク	ヘルマークを集める封筒や紙の節約を行います
整備・飼育	植物に栄養がいさわたるように草取りをします
環境	全校の環境の意識を高める取組をします



蛇口を下にしよう(運営)



トイレのチェック(保健)



牛乳パックをまとめる(給食)



本を大切に(図書)



環境に関する歌を歌う(音楽)



封筒の再利用(ヘルマーク)

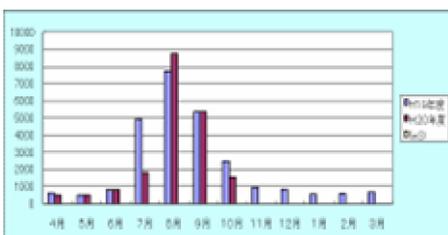
(3)記録

全校の環境への意識をさらに高めるため、宣言項目の電気・水・ごみの量についてはグラフ化し、校内の学校版環境ISOコーナーに記録していった。電気使用量、水道使用量、そしてごみの量は以下の通りのグラフになった。

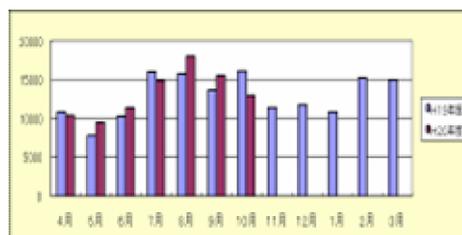


(掲示板のグラフ)

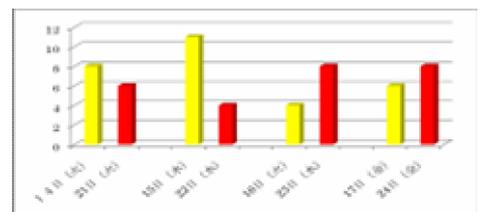
(月別水道使用量)



(月別電気使用量)



(10月第3週と第4週のゴミの排出量)(ごみの個数)



(4)見直し

環境委員会が中心となり、「広西ISO週間」や「広西ISOコンクール」を月に一度実施している。これらの記録や校内の学校版環境ISOの掲示板に貼ってあるグラフから環境委員が取り組みの見直しを行い、代表委員会

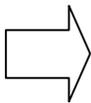


(ISO週間のチェック用紙)

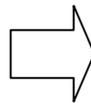
で報告する。代表委員会で見直したことをもとに、環境委員会が児童集会時に新たな課題を全校に報告する活動を行った。

- 全校でごみを減らす意識が少ないなあ。
- ごみの量の調べ方は、ごみ袋の個数ではなくて実際に測るといいかもしれないね。
- 全校でコンセントが1つは毎日ついていたね。

(環境委員会でISOの活動について見直す)



(代表委員会で見直す)

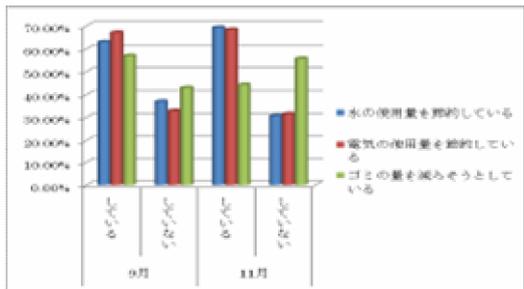


(児童集会で課題を全校に報告)

### 3 成果と課題

#### ア 児童の意識から見る成果と課題

(児童宣言項目意識アンケート・9月と11月の比較)

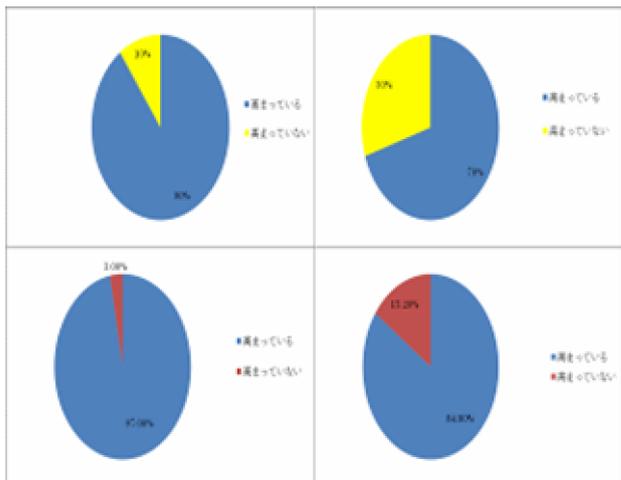


左の児童宣言項目意識アンケートを見ると、水と電気の使用量の節約について意識が高い。一方、ごみの量を減らすことについては、「していない」と答えた児童が9月より11月の方が上回った。ごみの量を減らす取組については、まだまだ定着していないと考えると同時に、水や電気の節約のほうに意識が行き過ぎているのではないかと感じられた。

#### イ 職員の意識から見る成果と課題

(職員環境意識アンケート・9月と11月の比較)

(節電・上9月 下11月) (紙の節約・上9月・下11月)



職員の環境意識調査は左のグラフのようになった。職員の宣言項目のうち、節電(温度調節)と紙の節約について調査してみたが、両方とも11月のほうが意識が高まった。夏に使う冷房は、職員一人ひとりが温度の調節に努めた。また、紙の節約でも裏紙を使うことが多くなった。職員の活動については「広西ISO通信職員版」でも知らせ、共通理解を図った。



(下段の裏紙が常に少ない)

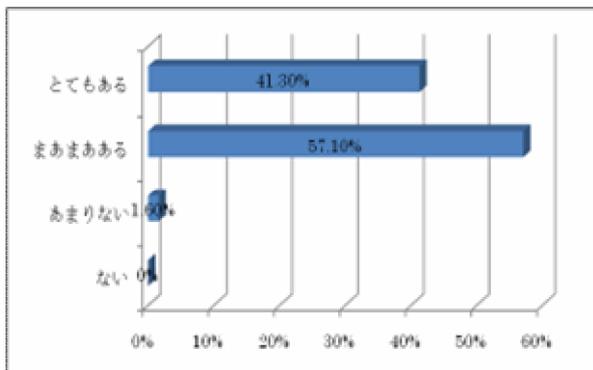


(広西ISO通信職員版)

今後も環境教育の指導の徹底を図るとともに、職員間でも継続して取り組んでいきたい。

#### ウ 家庭の意識から見る成果と課題

(家庭用環境意識アンケート・環境問題に関心がありますか?)



家庭との連携として、「広西ISO通信」にて啓発を進めていった。左のグラフからも分かるように、環境問題について、関心が「ある」と答えた方は98%に上る。環境ISO通信や家庭での児童の会話の中でも、環境のことが話題になっていると感じている。さらにISO通信による啓発や児童の意識を高めることで、家庭で



(PTA美化作業)



(広西ISO通信)

の意識へ繋げていきたい。

全校の環境への意識は確実に高まりつつある。これからは、記録と見直しに重点を置き、重要なことをさらに絞って活動を行う必要があると考える。